

2019 年度公益財団法人静岡県体育協会

<活動方針並びに事業大綱>

明るい県民生活の確立と伸び行く郷土の建設は、県民の健康と生活環境の整備が重要である。

本会は、組織の充実と体質の強化を図ると共に更なる飛躍を期し、県民の活力と健康づくりの実現に向け、県と協力し諸活動を遂行する。

競技スポーツ分野においては、有資格指導者の養成とスキルアップの促進、ジュニア選手の発掘と育成、国体での競技得点獲得のための選手の確保と強化策を中心に躍進を図る。生涯スポーツ分野においては、市町体育協会を主体として県内全市町で実施する「しずおかスポーツフェスティバル」を中心とした活動を展開することで、県民一人ひとりの生活の中にスポーツの浸透を図る。また、指導者不足への対応や指導内容の充実のため、地域人材を有効活用して指導者を紹介できる「スポーツ人材バンク」を活用し、地域スポーツの振興を図る。そのために、スポーツ指導者組織を確立する。

さらに、それらの活動拠点となるスポーツ施設の指定管理者として、安全で充実した管理運営を実践すると共に、積極的な利活用の促進を図る。

【重点目標】

- 1 国民体育大会における天皇杯1桁順位
- 2 2020 東京オリンピック・パラリンピック本県関係選手 目標 50 人以上出場
- 3 スポーツ指導者組織の確立と指導者の養成
- 4 草薙総合運動場の指定管理奪還

(重点事業)

- 1 企業と行政が一体となったスポーツ振興策の検討、実施
- 2 ジュニアスポーツクラブの構築と活性化による、ジュニア選手の発掘と育成、強化
- 3 しずおかスポーツフェスティバルの充実
- 4 「スポーツ人材バンク」の活用促進
- 5 スポーツ指導者の育成とスキルアップ促進
- 6 静岡県武道館および静岡県立水泳場の利活用促進
- 7 草薙総合運動場の指定管理奪還に向けた委員会設置